

## ユーザー定義用紙サイズの設定方法


### Windows Vista

Windows NT / 2000 / XP と Windows Vista ではユーザー定義の用紙サイズ登録方法や表示が異なります。

Windows NT / 2000 / XP では「プリンタ」フォルダを開き「ファイル」「サーバーのプロパティ」を選択して設定を行いましたが、Windows Vista では「プリンタ」フォルダの空白部分を右クリックして「管理者として実行」「サーバーのプロパティ」を選択してユーザー定義の用紙サイズの設定を行います。

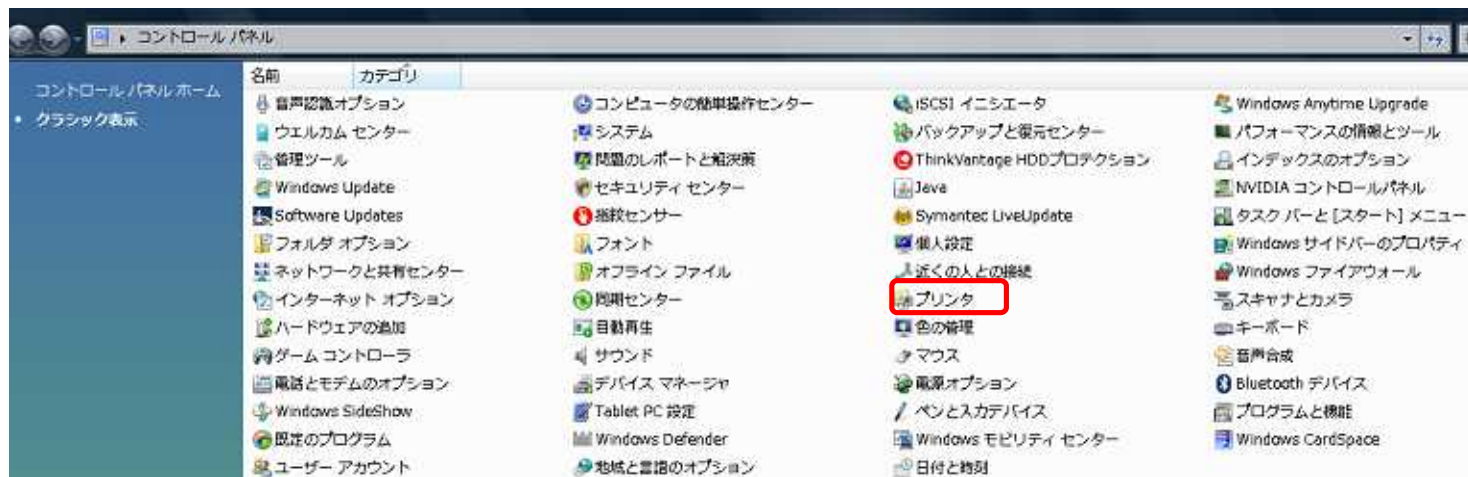
この手順は、Windows の仕様で決まっているものなので、当社に限らずプリンター共通のものとなります。

なお、ユーザー定義用紙サイズで設定する場合、実際に使用する用紙サイズと合わせてください。

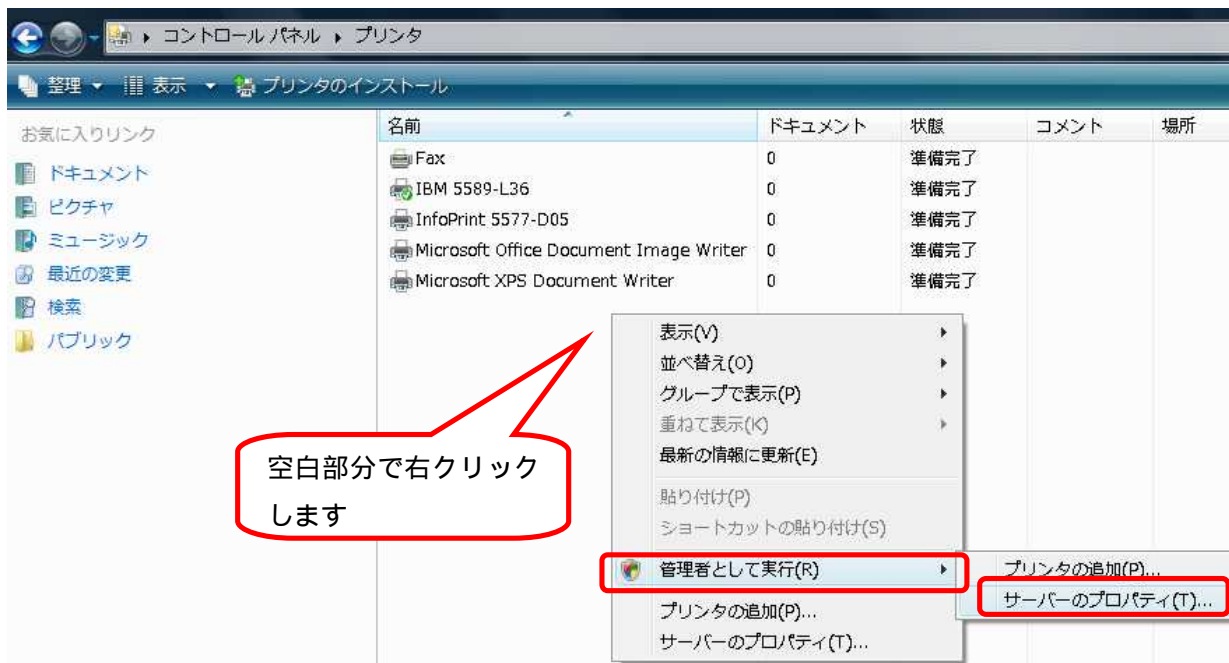
1.画面左下の「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。



2.コントロールパネル一覧が表示されますので、「プリンタ」を選択し、右クリックで「開く」ボタンを押します。



3. プリンタードライバーの一覧が表示された状態で、プリンタードライバー以外の空白部分で右クリックし「管理者として実行」をポイントし、「サーバーのプロパティ」をクリックします。

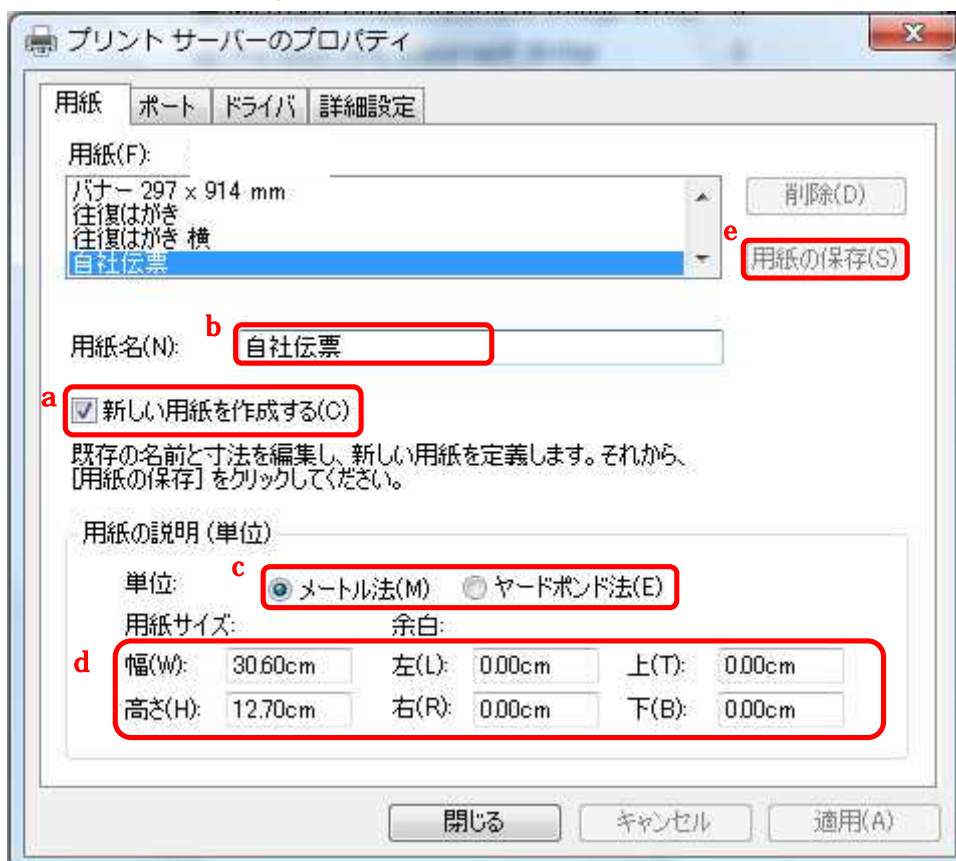


「ユーザーアカウント制御」のポップアップが表示された場合、そのまま「続行」ボタンを押してください。

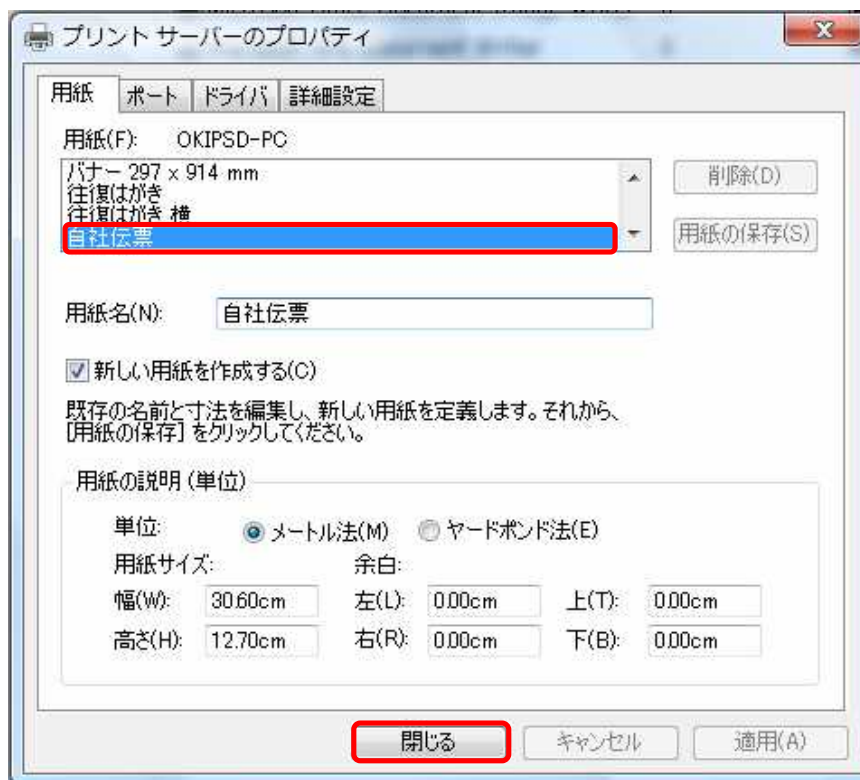
4. 「プリントサーバーのプロパティ」のポップアップが表示されますので、実際に使用する用紙サイズを新しく作成します。

- a. 「新しい用紙を作成する(C)」にチェックを入れます。
- b. 「用紙名(N):」に任意の名称を入力します。(この名称が用紙の名称となります)
- c. 「単位:」を選択します。(インチ単位で入力する場合は「ヤードポンド法(E)」を選択してください)
- d. 実際に使用する用紙サイズの「幅(W):」「高さ(H):」「上下左右の余白」を入力します。
- e. 「用紙の保存(S)」をクリックします。

注: 「閉じる」ボタンを押す前に、必ず「用紙の保存」ボタンを押してください。「用紙の保存」をクリックし忘れると保存されませんのでご注意ください。



5. 「用紙(F):」一覧に登録した用紙名があるかを確認し、「閉じる」をクリックします。



以上で、ユーザー定義用紙サイズの登録は完了です。